

豚の小格育成とその繁殖法に関する研究

— 小格豚の妊娠期間飼料給与方法の検討 —

花田 広・甲斐勝利・*河野高明・**江藤祐一郎・工藤幸一・竹下 悟
(宮崎県畜産試験場川南支場・*宮崎家畜保健衛生所・**宮崎県種豚改良協会)

Hiroshi HANADA, Katutoshi KAI, Takaaki KAWANO, Yuichirou ETOH, Kohichi KUDOH and Satoru TAKESHITA : Effect of Feeding Pattern during Pregnancy on Reproductive Performance in Syokaku Pig (Small-sized Sow)

小格育成母豚では、8ヵ月齢・85~95kgを目標に交配する。しかしながら、母体はその後も发育を続けることから、妊娠中に無駄な母体栄養蓄積をさけつつ、生産活動を最大限に発揮できる状態で、できる限り成熟時体重が抑えられれば、将来とも効率的な子豚生産が可能となる。そこで、妊娠期の飼料給与方法の違いが小格母豚に対する影響を調査し、小格豚に対する適切な妊娠期間飼料給与方法を検討したので、その結果を報告する。

1. 材料および方法

小格育成したLWを3回フラッシング後交配し、各区7頭づつ配置したが、2産目以降は5頭とした。試験区には、妊娠前後期の割合を日本飼養標準に準じた区(1区)、現行小格法区(2区)、妊娠期間通し区(3区)の3区を設定した。給与飼料は、小格育成繁殖用飼料(TDN70.7%, CP16.6%)を用い、妊娠期間平均日量は1.8kgとして第1表のように給与し、3産目まで継続したが、授乳期間の20日間は飽食で、交配は同一雄をほぼ12時間間隔で2回交配した。

第1表 試験区分および給与法

試験区分	妊娠期間給与量(kg)			備 考
	前期	後期	総量	
1 区	1.76	1.93	207.7	妊娠前期を84日までとする
2 区	1.50	2.37	207.3	妊娠前期を75日までとする
3 区	1.80	1.80	207.0	妊娠期間通し区

2. 結果および考察

母豚の平均体重の推移を第2表に示した。各区とも、ほぼ同様な推移を示し、各時期の体重は区間に有意な差は認められなかったが、わずかに2区が小さく推移した。

産子数は、産次とともに1区では増加し、3区でもわずかに同様傾向が認められたが、2区ではやや少なくなった(第3表)。生時子豚の総体重では、1区が順次産子数が増加したのに伴い、大になる傾向を示し、逆に2、3区では小さくなったが、いずれにも有意差は認められなかった(第4表)。

離乳頭数は3区を除き分娩頭数に比例して増減したが、いずれも9頭台のすぐれた成績であり、区間差は認められなかった(第5表)。離乳時1腹総体重では、産次とともに2区・3区が減少する傾向を示したものの、平均では2区が大きかったが、有意な差ではなかった(第6表)。2・3区の3産目で成績の低下がみられたのは、3産目まで平均日量を1.8kgとしたことによる、給与量不足によるものと思われる。

以上の結果より、各測定項目において、有意差は認められなかったが、母豚体重を小さくし、さらに繁殖性を高めるためには、2区の現行小格給与法がよい傾向がうかがえた。

第2表 母豚の平均体重の推移 (kg)

産次	測定時期	1 区	2 区	3 区
1 産	交配時	91.4±7.30	95.6±3.89	95.2±4.63
	妊娠末期	134.7±5.23	139.7±13.04	140.7±9.60
	分娩時	118.8±7.44	125.6±12.57	122.4±8.36
	離乳時	117.9±9.32	116.3±12.16	115.5±9.52
2 産	交配時	123.3±7.51	119.6±12.10	118.4±4.97
	妊娠末期	164.9±9.84	159.4±7.42	164.6±4.59
	分娩時	149.1±8.96	140.4±5.79	147.7±5.78
	離乳時	137.9±10.11	138.2±14.10	142.8±7.28
3 産	交配時	140.8±5.40	136.9±5.23	141.3±7.60
	妊娠末期	170.6±15.04	153.9±10.75	158.7±6.50
	分娩時	152.1±9.88	139.7±9.92	143.7±7.25
	離乳時	142.8±14.47	136.0±6.83	137.8±5.26

第3表 産子数

産次	区	1 区	2 区	3 区
1 産		9.2±2.04	10.7±3.10	10.3±2.10
2 産		10.0±2.70	10.2±2.60	10.4±1.80
3 産		12.0±2.50	10.4±2.90	10.6±3.85
平均		10.3±2.55	10.5±2.87	10.5±2.45

第4表 生時子豚の総体重 (kg)

産次	区	1 区	2 区	3 区
1 産		12.9±2.09	14.0±3.20	14.5±2.89
2 産		14.2±2.62	15.5±2.50	14.4±3.38
3 産		14.8±1.90	13.8±4.03	13.1±3.81
平均		13.9±2.23	14.4±3.17	14.1±3.17

第5表 離乳時子豚数

産次	区	1 区	2 区	3 区
1 産		8.2±2.04	10.0±2.50	9.7±2.30
2 産		8.8±2.20	9.4±1.90	9.4±2.40
3 産		10.6±2.10	9.8±2.40	8.2±2.49
平均		9.1±2.22	9.8±2.19	9.2±2.32

第6表 離乳時1腹総体重 (kg)

産次	区	1 区	2 区	3 区
1 産		35.8±10.40	48.5±12.02	46.7±11.56
2 産		31.5±9.40	44.9±10.10	44.4±13.05
3 産		46.2±11.24	42.1±12.40	39.9±15.00
平均		37.7±11.48	45.6±11.22	44.0±12.54